

いわぬまぶんかざいつうしん 岩沼文化財通信



岩沼市マスコットキャラクター
岩沼係長

第 **33** 号

2025年1月24日発行

岩沼市ふるさと展示室(市民図書館2階)

TEL: 0223-25-2302



～昔話の中の民具①～

むかしばなし とうじょう 昔話にはたくさんの民具が登場します！

げんざいかいさいちゆう きかくてん しょうかい
現在開催中の企画展『昔話の中の民具』で紹介されている民具を
かいせつ
解説します。

桃太郎のワンシーン

右の絵は、桃太郎がおじいさんとおばあさんに鬼退治に
出ることを伝える場面です。真ん中には囲炉裏(暖をとつ
たり、食べ物を煮炊きする所)があります。天井から「自在
鉤」が下がり鉄のびんを温めています。これは昔の食卓の
ふうけい
風景で私たちの暮らしとは全く異なります。エアコンや電気
ヒーターがない時代は火を使って暖をとっていました。



イラスト：宗なほ氏

しよくたく 昔の食卓に登場する民具

おひつ



ほおん
お米を保温する道具。

とうみょうざら
灯明皿



とも
明かりを灯すため
の道具。

べんけい



いろり
囲炉裏の上に吊るし、
くし
串に魚を刺しての囲
炉裏の煙で燻製をつ
くる道具。

自在鉤



おじいさんの冬対策

かさこじぞうのおじいさんの服装に注目してみます。

みの
蓑

いふく
雨や雪で衣服が濡れるのを防ぐカッ
パです。荷物を運ぶときには、クッ
ションの役割も果たします。

ゆきぐつ
雪靴

雪道を歩く時に使用する長靴です。
藁で編んで作られていることから
藁靴という事もあります(雪の少な
い地域では一般的に藁靴と呼ぶ)。



イラスト：宗なほ氏

かさ
笠

ひざし
雨や雪、強い日差しをさけるために頭にか
ぶるもの。『日本書紀』にも登場することか
らとても古い歴史があります。現代は笠に
げんだい
持ち手がついた傘が広く普及しています。

せいた
背板

ちようほうけい
長方形の木の枠組みに運搬縄をまきつ
け、荷物を結びつけて背負う運搬道具で
す。地方によっては「ショイコ」「ショイ
ダイ」「ショバシゴ」などとも呼ばれます。